

10 訓練の体系

西 東 京 市 総 合 防 災 訓 練	初 動 本 部 設 置 ・ 運 営 訓 練	初動本部設置・運営訓練 被害情報収集訓練 被害情報通信・連絡訓練 (延期) 初動態勢確立訓練 (避難施設開設訓練)
	災 害 対 策 本 部 設 置 ・ 運 営 訓 練	防災行政無線運用訓練 災害広報活動訓練 災害情報Web訓練 災害対策本部設置・運営訓練 被害情報収集・分析訓練 帰宅困難者対応訓練 災害情報放送要請訓練 現地災害対策本部設置・運営訓練
	地 域 住 民 体 験 訓 練	一斉防災行動訓練 (シェイクアウト訓練) 避難活動訓練 (避難住民誘導訓練) 初期消火・応急救護訓練 救出救助訓練 初期消火訓練 煙体験訓練 災害時要援護者擬似体験訓練 避難施設開設訓練 ガスメーター復帰操作体験訓練 災害用伝言ダイヤル体験訓練 電気復帰訓練 災害用伝言板体験訓練 備蓄品資機材稼働体験訓練 応急給水訓練
	防 災 関 係 機 関 活 動 訓 練	帰宅困難者対応訓練 交通規制訓練 防犯パトロール訓練 外国籍市民被災相談対応訓練 応急危険度判定訓練 災害時要配慮者搬送通信訓練 災害ボランティアセンター設置・運営訓練 社会福祉施設被災時対応訓練 道路啓開訓練 飼育動物受入訓練 災害時LPガス供給訓練 非常吹き出し訓練 現地災害情報放送訓練 備蓄品資機材稼働体験訓練 緊急物資輸送・受入訓練 初期消火・応急給水訓練 災害時飲料水等供給訓練 災害廃棄物処理訓練 倒壊建物救出救助訓練 消火訓練・延焼阻止線設定訓練

11 訓練の内容

訓練項目	訓練内容	
初動本部設置・運営訓練	初動本部設置・運営訓練	地震発生に伴い、速やかに初動本部を設置し、運営する。
	被害情報収集訓練	緊急初動要員は、指定された区域内で被害情報の収集を行う。
	被害情報通信・連絡訓練	延期
	初動態勢確立訓練 (避難施設開設訓練)	上向台小学校における避難施設開設に必要な備蓄品等を準備するために、防災備蓄倉庫の開錠等を緊急初動要員により行う。
災害対策本部設置・運営訓練	防災行政無線運用訓練	防災行政無線（地域系）を運用し、被害状況の確認・災害対応に係る指示を行う。
	災害広報活動訓練	防災行政無線（同報系） 及び広報車による災害広報活動を行う。
	災害情報Web訓練	市のホームページ（モバイル版を含む。）を災害情報画面に切り替え、災害時必要な文字情報を多言語で公開する。
	災害対策本部設置・運営訓練	災害対策本部員の非常参集を実施し、災害対策本部を設置・運営する。
	被害情報収集・分析訓練	市内の被害情報の収集・分析により、災害対応業務に係る審議を行い、必要な対応を決定する。
	帰宅困難者対応訓練	公共交通機関が停止したことにより、田無駅で発生した帰宅困難者を、防災無線を利用し、一時滞在施設の南町スポーツ・文化交流センター『きらっと』に誘導するよう指示を行う。
	災害情報放送要請訓練 ①エフエム西東京：割込放送 ②ジェイコム：データ放送	住民の安全対策及び被害施設復旧状況等に関する情報について、関係機関に放送要請を行う。
	現地災害対策本部設置・運営訓練	現地災害対策本部を設置・運営する。
地域住民体験訓練	一斉防災行動訓練 (シェイクアウト訓練)	発災したら、その場で身を守る安全行動を市民が一斉に行う。 ①DROP（姿勢を低く） ②COVER（体・頭を守って） ③HOLDON（揺れが収まるまでじっとして）
	避難活動訓練（避難住民誘導訓練）	地域住民が自宅から避難場所に指定している向台運動場、上向台小学校に集合し、身の安全確保を行う。
	応急救護訓練	心肺蘇生法、AED使用及び三角巾を活用した止血法等、負傷者の手当て方法を習得する。
	救出救助訓練	震災対策用簡易型救助器具を活用し、地域住民の連携による救出・救助要領を習得する。
	初期消火訓練	消火器およびD級可搬ポンプを活用した消火要領を身につける。
	煙体験訓練	火災時の発煙に伴う避難方法を体験する。
	避難施設開設訓練	応急危険度判定後、市の備蓄品等を利用し、避難施設の設置・開設を行う。
	ガスメーター復帰操作体験訓練	ガスメーターの復帰方法について体験する。
	災害用伝言ダイヤル体験訓練	災害用伝言ダイヤルの操作方法について体験する。
	電気復帰訓練	簡易感震ブレーカーの取扱いを実演する。
	災害用伝言板体験訓練	災害用伝言板の操作方法について体験する

訓練項目	訓練内容	
地域 訓練 住民 体験 訓練	備蓄品資機材稼働体験訓練	市が備蓄している資機材を実際に稼働させ、操作方法・機能を学ぶ。
	初期消火・応急給水訓練	スタンドパイプによる消火栓からの初期消火・給水拠点の設置及び給水用タンクを利用した応急給水を行う。
防災 関係 機関 活動 訓練	帰宅困難者対応訓練	公共交通機関が停止したことにより、田無駅で発生した帰宅困難者を、防災無線を利用し、一時滞在施設の南町スポーツ・文化交流センター『きらっと』に誘導するよう指示を行う。
	交通規制訓練	住民及び車両等の交通規制を行う。
	防犯パトロール訓練	住民避難後の地域の防犯対策を図るため、防犯パトロールを行う。
	外国籍市民被災相談対応訓練	被災した外国籍市民からの相談に対し、災害情報等を的確に伝達する。
	応急危険度判定訓練	避難施設を開設するにあたり、建物（体育館）の安全チェックを実施する。
	災害時要配慮者搬送通信訓練	避難者の中で、避難施設では、対応が難しい災害時要配慮者を福祉避難施設等に移動させるための通信訓練を行う。
	災害ボランティアセンター設置・運営訓練	避難施設の上向台小学校でセンターを立ち上げ、ボランティアの受け入れ、派遣要請等を行い、避難施設の円滑な運営に協力する。
	社会福祉施設被災時対応訓練	震災時の社会福祉施設における対応訓練を実施する。
	道路啓開訓練	道路上の障害物除去により、避難経路等を確保する。
	飼育動物受入訓練	避難住民が同伴した飼育動物を受け入れ、避難施設における飼育動物への対応指導を行う。
	災害時LPガス供給訓練	非常炊き出し訓練で使用する炊き出し用バーナーに使用する燃料（LPガス）を供給し、関係機関と協力して、バーナーを展開する。
	非常炊き出し訓練	複数の関係機関との連携による炊き出しを行い、避難住民に配布する。
	現地災害情報放送訓練	被災現地の状況及び応急対策に関する情報連絡訓練を行う。 (エフエム西東京及びジェイコムによる現地取材等)
	備蓄品資機材稼働体験訓練	市が備蓄している資機材を実際に稼働させ、操作方法・機能を学ぶ。
	緊急物資輸送・受入訓練	出動要請によって、緊急物資等をトラック等で避難施設に緊急輸送する。
	初期消火・応急給水訓練	スタンドパイプによる消火栓からの初期消火・給水拠点の設置及び給水用タンクを利用した応急給水を行う。
	災害時飲料水等供給訓練	避難広場や避難施設等に参集した市民・避難施設生活者に対し、飲料水等の供給を行う。
	災害廃棄物処理訓練	避難施設等からの廃棄物を搬出する。
	倒壊建物救出・救助訓練	逃げ遅れた被災者に対し、簡易型救助器具等を活用して救出・救助訓練を行う。
	消火訓練・延焼阻止線設定訓練	市民による初期消火訓練を実施した後、消防隊・消防団による延焼拡大阻止の消火活動を行う。